

令和7年度

## 委 託 仕 様 書

委 託 名	漏水調査業務委託（令和8年度分）						
委 託 箇 所	春日都市水道事業給水区域内及び市外給水箇所						
路 河 川 名 称							
事 業 名	漏水調査業務委託						
業 務 大 要	<p>配水管及び送水管延長 831 km ・路面音聴調査 831 km ・相関調査 104 箇所 ・漏水確認調査 43 km</p> <p>漏水調査戸数 42, 600 戸 延長 434 km ・時間積分値計測調査（1次調査） 42, 600 戸 ・計測データ分析作業 42, 600 戸 ・戸別音聴調査（2次調査） 4, 260 戸 ・漏水確認調査 28 km</p> <p>水管橋等点検業務 100 箇所 ・点検工 100 箇所</p>						

変更理由						
備考						
地区	(0001) 塚南		労務費補正	-	機械経費(賃料)補正	-
単価適用年月	(R0712) 令和07年12月					
工 期	当 初	自		至	令和 9年 3月 31日	
		日 数				
変 更				至		
経費適用年月	令和07年12月					
設 計	当 初 金 額				変 更 金 額	
	業務価格					
	消費税相当額					
	合計					
請 負	業務価格					
	消費税相当額					
	合計					
	請負増減額					
週休2日区分	-					

## 委 託 費 内 訳 書

工事区分	工種 種別 細別・規格	数 量	单 位	单 価	金 額	摘 要
測量・用地測量			式			
		1				
_ 漏水調査(路面音聴式)			式			
		1				
__ 漏水調査費			式			
		1				
___ 直接委託費			式			
		1				
____ 作業計画作成			km			第1号一位代価表
		831				
____ 現場下見調査			km			第2号一位代価表
		831				
____ 路面音聴調査(配水管昼間)			km			第3号一位代価表
		665				
____ 路面音聴調査(配水管夜間)			km			第4号一位代価表
		165				
____ 相関調査			箇所			第5号一位代価表
		104				
____ 漏水確認調査			km			第6号一位代価表
		43				
____ 報告書作成			km			第7号一位代価表
		831				

## 委託費内訳書

工事区分	工種 種別 細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘要
漏水調査(時間積分式)			式			
		1				
漏水調査費			式			
		1				
直接委託費			式			
		1				
作業計画作成			km			第8号一位代価表
		434				
現場下見調査			km			第9号一位代価表
		434				
時間積分値計測調査(1次調査)			戸			第10号一位代価表
		42,600				
計測データ分析作業			戸			第11号一位代価表
		42,600				
戸別音聴調査(2次調査)			戸			第12号一位代価表
		4,260				
漏水確認調査			km			第13号一位代価表
		28				
報告書作成			km			第14号一位代価表
		434				
水管橋等点検業務			式			
		1				

## 委託費内訳書

工事区分	工種 種別 細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘要
水管橋等点検業務費			式			
		1				
直接委託費			式			
		1				
打ち合わせ協議			業務			第15号一位代価表
		1				
事前調査作業			箇所			第16号一位代価表
		100				
点検工			箇所			第17号一位代価表
		100				
報告書作成			箇所			第18号一位代価表
		100				
ボート賃料			式			第1号内訳書
		1				
直接経費			式			
		1				
直接経費			式			
		1				
直接経費			式			
		1				
安全費			式			第2号内訳書
		1				

委 託 費 内 訳 書

工事区分	工種 種別 細別・規格	数 量	单 位	单 価	金 領	摘 要
諸経費			式			
		1				
業務価格（測量・用地測量）			式			
		1				

**委 託 費 内 訳 書**

工事区分	工種 種別 細別・規格	数 量	単 位	単 價	金 額	摘 要
業務価格計			式			
		1				
消費税相当額			式			
		1				
業務委託費			式			
		1				

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

経 費 根 拠 書		
項 目	内 訳	率 / 金額
<<測量・用地測量>>		
◆経費計算情報		
電子成果品作成費計上区分	率分は計上しない	
安全費計上区分	積上げ計上	
諸経費計上区分	率計上	
旅費交通費計上区分	率分は計上しない	
経費適用年月	令和07年12月	

第1号一位代価表(内訳書) ボート賃料

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
ゴムボート賃料		式			第1号特殊施工
合計	1				

第2号一位代価表(内訳書) 安全費

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
安全費(率分)		式			
合計	1				

第1号一位代価表

作業計画作成

60.000 km 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
調査技師		人			
調査助手		人			
合計	( 1	km			)
			当たり		

第2号一位代価表

現場下見調査

70.000 km 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 頓	摘 要
調査助手		人			
金属探知器損料		日			
金属管探知器損料		日			
連絡車（ライトバン）運転費 5 hr		日			第1号施工表
諸雑費		式			
	1				
合 計		km			
	( 1		当り	)	

第3号一位代価表

路面音聴調査（配水管昼間）

7.000 km 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 頓	摘 要
調査助手		人			
漏水探知機損料		日			第2号施工表
連絡車（ライトバン）運転費 1 hr		日			
諸雑費		式			
	1				
合 計		km			
	( 1		当り	)	

## 第4号一位代価表

## 路面音聴調査（配水管夜間）

7.000 km 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 頓	摘 要
調査助手 夜間		人			夜間
漏水探知機損料		日			第2号施工表
連絡車（ライトバン）運転費 1 hr		日			
諸雑費		式			
合 計		km			
	( 1		当り	)	

## 第5号一位代価表

## 相関調査

6.500 箇所 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 頓	摘 要
調査助手		人			
相関式漏水探知装置損料		日			
連絡車（ライトバン）運転費 1 hr		日			第2号施工表
諸雑費		式			
	1				
合 計		箇所			
	( 1		当り	)	

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 頓	摘 要
調査助手		人			
相関式漏水探知装置損料		日			
発動発電機[ガソリンエンジン駆動] 2kVA		日			
電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ38~40mm		日			
ボーリングバー損料		日			
音聴棒損料		日			
連絡車(ライトバン)運転費 1 hr		日			第2号施工表
諸雑費		式			
	1				
合 計		km			
	( 1		当り	)	

第7号一位代価表

報告書作成

15.000 km 当り

名 称 / 規 格	数 量	单 位	单 価	金 領	摘 要
調査技師		人			
調査助手		人			
合 計		km			
( 1 )			当り		)

第8号一位代価表

作業計画作成

60.000 km 当り

名 称 / 規 格	数 量	单 位	单 価	金 領	摘 要
調査技師		人			
調査助手		人			
合 計		km			
( 1 )			当り		)

第9号一位代価表

現場下見調査

70.000 km 当り

名 称 / 規 格	数 量	单 位	单 価	金 额	摘 要
調査助手		人			
金属探知器損料		日			
金属管探知器損料		日			
連絡車（ライトバン）運転費 5 hr		日			第1号施工表
合 計		km			
	( 1		当り	)	

第10号一位代価表

時間積分値計測調査（1次調査）

240.000 戸 当り

名 称 / 規 格	数 量	单 位	单 価	金 额	摘 要
調査助手		人			
時間積分式漏水発見機損料		日			
連絡車（ライトバン）運転費 1 hr		日			第2号施工表
合 計		戸			
	( 1		当り	)	

第11号一位代価表

## 計測データ分析作業

1,800,000 戸 当り

名 称 / 規 格	数 量	单 位	单 価	金 領	摘 要
調査助手		人			
時間積分式漏水発見機損料		日			
パソコン損料		日			
合 計		戸			
			( 1	当り )	

第12号一位代価表

## 戸別音聴調査（2次調査）

380,000 戸 当り

名 称 / 規 格	数 量	单 位	单 価	金 領	摘 要
調査助手		人			
音聴棒損料		日			
連絡車（ライトバン）運転費 1 hr		日			第2号施工表
合 計		戸			
			( 1	当り )	

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 頓	摘 要
調査助手		人			
相関式漏水探知装置損料		日			
発動発電機[ガソリンエンジン駆動] 2kVA		日			
電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ38~40mm		日			
ボーリングバー損料		日			
音聴棒損料		日			
連絡車(ライトバン)運転費 1 hr		日			第2号施工表
合 計	( 1 )	km			
			当り	( )	

第14号一位代価表

報告書作成

15.000 km 当り

名 称 / 規 格	数 量	单 位	单 価	金 領	摘 要
調査技師		人			
調査助手		人			
合 計	( 1 )	km			
			当り	)	

第15号一位代価表

打ち合わせ協議

1.000 業務 当り

名 称 / 規 格	数 量	单 位	单 価	金 領	摘 要
打合せ(調査、計画業務)		業務			第3号施工表
中間打合せ回数 2 回	1	業務			
合 計		業務			

第16号一位代価表

事前調査作業

24.000 箇所 当り

名 称 / 規 格	数 量	单 位	单 価	金 領	摘 要
調査技師		人			
調査助手		人			
合 計	( 1 )	箇所			
			当り	)	

第17号一位代価表

## 点検工

6.000 箇所 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	单 価	金 頓	摘 要
調査技師		人			
調査助手		人			
ガソリン レギュラー		L			
ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L		hr			
諸雑費 (率のみ)		式			
合 計	1	箇所			
			( 1 )	当り	)

第18号一位代価表

## 報告書作成

32.000 箇所 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	单 価	金 頓	摘 要
調査技師		人			
調査助手		人			
合 計	1	箇所			
			( 1 )	当り	)

第 0001 号 一位代価表(施工歩掛表) 連絡車 (ライトバン) 運転費

1.00 日 当り

(SD00291)

名 称 / 規 格	数 量	单 位	单 価	金 頓	摘 要
ガソリン レギュラー		L			
ライトバン[ガソリンエンジン・二輪 駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L		hr			
ライトバン[ガソリンエンジン・二輪 駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L		供用日			
合 計	1	日	当り		

条件名称  
J01 1 日当り運転時間

入力名称  
5 hr

第 0002 号 一位代価表(施工歩掛表) 連絡車 (ライトバン) 運転費

1.00 日 当り

(SD00291)

名 称 / 規 格	数 量	单 位	单 価	金 頓	摘 要
ガソリン レギュラー		L			
ライトバン[ガソリンエンジン・二輪 駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L		hr			
ライトバン[ガソリンエンジン・二輪 駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L		供用日			
合 計	1	日	当り		

条件名称  
J01 1 日当り運転時間

入力名称  
1 hr

(SD01030)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
主任技師		人			
技師(A)		人			
技師(B)		人			
合 計	1	業務	当り		

条件名称  
J01 中間打合せ回数

入力名称  
中間打合せ回数 2 回

第0001号 一位代価表(特殊施工単価) ゴムボート賃料  
PJ0010

1.000 式 当り

名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ゴムボート 4人乗り・オール付き・手漕ぎ	日				
ライフジャケット 2人分	日				
配達費	回				
		2			
合計	1	式	当たり		

### 積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0001号施工表	連絡車（ライトバン）運転費 5 hr	日		SD00291
第0002号施工表	連絡車（ライトバン）運転費 1 hr	日		SD00291
第0003号施工表	打合せ（調査、計画業務） 中間打合せ回数 2 回	業務		SD01030

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、請負者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

# 漏水調査に係る特記仕様書

## (総則)

第1条 発注者及び受注者は、春日部市業務委託標準契約約款に定めるもののほか、本特記仕様書に基づき業務を履行しなければならない。

## (目的)

第2条 本仕様書は、本業務委託に適用するものであり、業務を適正かつ円滑に実施するため、業務委託契約書及び委託仕様書の内容について、統一的な解釈及び運用を図るとともに、その他必要な事項を定め、契約の適正な履行を図るために定めるものである。

## (業務範囲)

第3条 本業務委託の業務範囲は、下記の地域において水道施設のうち管路等の点検及び調査等を行うこととする。

### <路面音聴調査の委託場所：春日部市水道事業給水区域内>

- ・内牧地区 (梅田、梅田一～三丁目、梅田本町一・二丁目、内牧、南栄町、栄町一～三丁目)
- ・粕壁地区 (粕壁、粕壁一～四丁目、中央一～八丁目、浜川戸一・二丁目、粕壁東一～六丁目、緑町一～六丁目、南一～五丁目、八木崎町)
- ・幸松地区 (八丁目、小渕、不動院野、樋籠、牛島、樋堀、新川)
- ・武里地区 (千間一丁目、備後西一～五丁目、備後東一～八丁目、一ノ割、一ノ割一～四丁目、武里中野、薄谷、大場、大畑、大枝、増田新田、武里団地)
- ・豊野地区 (赤沼、銚子口、藤塚、六軒町、本田町一・二丁目、豊野町一～三丁目)
- ・豊春地区 (谷原新田、上大増新田、下大増新田、増富、増戸、下蛭田、花積、道口蛭田、上蛭田、道順川戸、南中曾根、新方袋、西八木崎一～三丁目、谷原一～三丁目、大沼一～七丁目、豊町一～六丁目)
- ・庄和北地区 (榎、上金崎、上吉妻、上柳、神間、木崎、樋、倉常、小平、下吉妻、立野、塚崎、西親野井、西宝珠花、芦橋)
- ・庄和中央地区 (大衾、金崎、西金野井)
- ・庄和南地区 (赤崎、飯沼、米崎、米島、東中野、新宿新田、永沼、下柳、水角)

### <相関調査の委託場所：春日部市大枝外 48 地内>

- ・東武スカイツリーライン 14箇所
- ・東武アーバンパークライン 28箇所
- ・一般国道16号 27箇所
- ・一般国道4号 23箇所
- ・一般国道4号バイパス 12箇所

※合計調査箇所数 104箇所

<時間積分値計測調査・戸別音聴調査の委託場所：春日部市水道事業給水区域内>

- ・粕壁地区 (粕壁、粕壁一～四丁目、中央一～八丁目、浜川戸一・二丁目、粕壁東一～六丁目、緑町一～六丁目、南一～五丁目、八木崎町)
- ・豊春地区 (谷原新田、上大増新田、下大増新田、増富、増戸、下蛭田、花積、道口蛭田、上蛭田、道順川戸、南中曾根、新方袋、西八木崎一～三丁目、谷原一～三丁目、大沼一～七丁目、豊町一～六丁目)
- ・庄和北地区 (榎、上金崎、上吉妻、上柳、神間、木崎、樋、倉常、小平、下吉妻、立野、塚崎、西親野井、西宝珠花、芦橋)
- ・庄和南地区 (赤崎、飯沼、米崎、米島、東中野、新宿新田、永沼、下柳、水角)

※合計調査戸数 42, 600戸

(法令の遵守)

第4条 業務の履行に当たり、水道法のほか関係法令を遵守しなければならない。

(提出書類)

第5条 受注者は、次の各号に掲げる書類を発注者に遅滞なく提出しなければならない。

- (1) 契約締結後、業務開始前までに速やかに提出する書類
  - ・作業計画書（調査概要、調査目的、調査方法、使用機器、業務工程、安全衛生管理、連絡体制等）
  - ・身分証明書発行願
- (2) 業務履行期間中に提出する書類
  - ・定期報告書（日報、週報、漏水調査票等）
- (3) 隨時提出する書類
  - ・打合せ議事録
  - ・その他発注者が指示する書類

(安全管理)

第6条 業務の履行に当たり、安全管理に必要な措置を講じ、労働災害の発生の防止に努めなければならない。

2 業務の委託場所及びその付近で行われる他の工事等がある場合は、常に協力して安全管理に支障がないように措置を講ずること。

(業務従事者の資質向上)

第7条 受注者は、漏水調査に通じた業務従事者の育成を図り、業務従事者の資質・技術向上に努めなければならない。また、業務従事者は、常に地下埋設物の状況を正確に把握して、業務を遂行しなければならない。

(受注者の義務)

第8条 受注者は、事前に調査箇所の周辺状況を把握し、調査には必要な水道配管図面等を携帯する。

- 2 調査に当たり、作業の安全性確保に必要な設備・装備に関する措置を行うとともに、地下埋設物に対し損傷を与えないよう十分注意する。
- 3 受注者は、業務において異常を発見し、それが水道管や交通及び周辺住民等に危害を及ぼす可能性があり、緊急な対応が必要と考えられる場合は、直ちに監督員に連絡してその指示を受けること。
- 4 受注者が、監督員の指示に反して調査を続行した場合及び監督員が事故防止上危険と判断した場合は、調査の一時中止を命ずることができる。
- 5 本業務における調査において受注者は、公・私道上及び私有地内へ立ち入っての作業となることから周辺住民及び交通等へ適切に対応すること。
- 6 受注者は、調査時に常に腕章を身に付けるとともに身分証明証を携帯すること。また、私有地内へ立ち入る時には、家主等へ身分証明書を提示して調査内容及び目的を説明し、了解を得たうえで作業を行うこと。

#### (官公署等への諸手続)

第9条 受注者は、官公署等への諸手続において発注者と事前に協議したうえで、申請及び届出を行うこと。

#### (業務内容)

第10条 受注者は、次の各号のとおりに業務を遂行しなければならない。

##### (1) 使用機材

受注者は、使用する機材を常に点検し、適正な機能を發揮できるよう十分な整備をする。

##### (2) 作業時間

発注者の執務時間内に行うことを原則とする。ただし、路面音聴調査（夜間）はこの限りではない。

##### (3) 業務委託項目

各項目の概要は次のとおりである。

###### ① 作業計画

調査内容及び区域を把握し、工程表の作成や調査班の編成及び調査に関する協議打合せ等を行い、作業計画書を作成する。

###### ② 現場下見調査

本調査に先立ち、委託場所の水道配管図面等と現地の管路や仕切弁及び消火栓等の位置確認を行う。また、管種、交通、地形及び調査の障害の有無等も同時に確認し、調査対象となる水道管を把握する。なお、水道配管図面等と管路や仕切弁及び消火栓等の位置が合わない箇所は、速やかに監督員に確認すること。

###### ③ 路面音聴調査

調査区域内の公道及び私道の水道管を対象とし、漏水探知機を用いて調査し、漏水音（漏水擬似音）を確認して漏水の有無を判断する。

###### ④ 相関調査

道路及び鉄道用地内にある水道管は、公・私道上の制水弁や消火栓等に相関式漏水探知器を設置して調査し、漏水の有無及び漏水箇所を確定する。なお、制水弁や消火栓が調査箇所付近にない場合は、監督員と協議を行って近接する私有地内の制水弁等

を代替箇所として調査を行うこと。

⑤ 漏水確認調査（配水管及び給水管）

路面音聴調査及び相關調査で確認した漏水音（漏水擬似音）の漏水箇所は、ボーリング作業又は漏水探知機等を用いて調査して漏水箇所を特定し、スプレー やペイント等でマーキングし明示する。調査結果は、速やかに漏水調査票にて監督員に報告する。ボーリング作業で掘削する場合は、事前に監督員に報告した後に地下埋設物（電気・ガス・N T T等）に損傷を与えないよう充分に注意すること。なお、ボーリング作業の掘削穴はロードキヤップ等で補修をすること。

調査区域内の市民等から調査の要請を受けた際には、早期に現場調査を行って漏水の有無を確認すること。

⑥ 時間積分値計測調査（1次調査）

調査方法は、時間積分式漏水発見器を用いて、メーター部分における漏水の振動を測定して時間積分値を計測する。時間積分式漏水発見器は、時間積分値が特定の値を超えた場合、自動的に2回以上再測定できる機能を有するものを使用すること。また、計測データをパソコン等の電子機器へ伝送できる機能を有するものとすること。

⑦ 計測データ分析作業

計測データ分析作業は、時間積分値計測調査データを電子情報で分析して漏水の可能性の有無を判断し、戸別音聴調査が必要な箇所を選別して速やかに調査を行う。

⑧ 戸別音聴調査（2次調査）

調査区域の各戸の止水栓及びメーターを調査対象とし、音聴棒等を用いて漏水音（漏水擬似音）を確認して漏水の有無を判断する。また、時間積分値計測調査において測定不可能な箇所は、本調査により漏水の有無を判断する。本調査により漏水が確認された場合には、速やかに漏水確認調査を行う。

⑨ 漏水確認調査

戸別音聴調査等で確認した漏水音（漏水擬似音）の漏水箇所は、ボーリング作業又は漏水探知機等を用いて調査して漏水箇所を特定し、スプレー やペイント等でマーキングし明示する。調査結果は、速やかに漏水調査票にて監督員に報告する。ボーリング作業で掘削する場合は、事前に監督員に報告した後に地下埋設物（電気・ガス・N T T等）に損傷を与えないよう充分に注意すること。なお、ボーリング作業の掘削穴はロードキヤップ等で補修をすること。

調査区域内の市民等から調査の要請を受けた際には、早期に現場調査を行って漏水の有無を確認すること。

⑩ 報告書作成

報告書は、各調査項目の調査結果を集計・分析し、グラフや表にまとめる。さらに、まとめた調査結果に対して考察し、今後の有効的な対策の提言を行う。なお、日報や漏水調査票及び作業写真等も報告書に含めること。

（成果品）

第11条 受注者は、漏水調査結果について調査報告書を作成し、製本したものを作成する。また、調

査報告書の内容を発注者が指定する電子媒体で別途提出すること。

2 提出する成果品は、次のとおりとし、クリアボックスに入れ提出すること。

- |            |    |
|------------|----|
| ① 調査報告書（正） | 1部 |
| ② 調査報告書（副） | 1部 |

（疑義に関する協議）

第12条 本仕様書に定めのない事項又は疑義が生じたときは、発注者と受注者で協議のうえ定めるものとする。

# 水管橋等点検業務に係る特記仕様書

## 1. 総則

発注者及び受注者は、春日部市業務委託標準契約約款に定めるもののほか、本特記仕様書に基づき業務を履行しなければならない。

## 2. 目的

水管橋等（水管橋・専用橋・添架管及び水路等の横断管含む）における漏水の有無や塗装の状況、付属設備の状況等を確認し機能維持を図る。

## 3. 適用範囲

（1）次の作業について適用する。

①水管橋・専用橋・添架管（管体、伸縮継手、付属施設、支持金具、橋台、橋脚等）  
及び水路等の横断管の点検

②管路用地の点検

（2）目視可能な箇所の点検を標準とする。

（3）大口径の水管橋や大規模な上部工を有するものについては対象外とするが、河川  
等上越管管理台帳に記載する。

（4）ボートを利用した点検及び橋梁点検車等を利用した点検が必要な場合は、その旨、  
記録表に記載する。

（5）管体に保温工が施され、ラッキングされている場合、点検の結果、取外しが必要  
と判断したときは、その旨、記録表に記載する。

## 4. 法令等の遵守

受託者は、本業務の実施にあたり関係する法律及び、その他の法令、条例、規則等を  
遵守し業務の円滑な進捗を図らなければならない。

## 5. 秘密の保持及び個人情報の保護

受託者で、本業務に従事する者は、本業務契約の履行に際し知り得た委託者の業務上  
の秘密及び個人情報を第三者に漏らしてはならない。

また、この契約の終了においても同様とする。

なお、個人情報とは、本業務の実施に伴い知り得た情報のうち、特定の個人が識別さ  
れるもの、又は識別され得るものをいう。

## 6. 業務概要

### 6-1 現場点検作業（水管橋等点検）

現場調査用資料を基に、地上（必要に応じ小型ボートを使用し河川上から）から現場調査を行う。調査結果は「水管橋等点検記録表」に記入する。なお、漏水等特に緊急を要するものは、緊急連絡する。

（1）主な点検項目は次のとおりとする。

- ① 漏水状況の確認（管体、継手部、伸縮継手、空気弁からの漏水の有無）
- ② 塗装等の状況確認（管体、空気弁、歩廊等の塗装状況（剥離、腐食等））
- ③ 橋台の状況の確認（ひび割れ、アンカーボルト変形、沈下等）
- ④ 橋脚・防護杭の状況確認（傾きや損傷、ひび割れ、塗装の剥離、腐食等）
- ⑤ 空気弁の凍結対策（断熱材の損傷の点検）
- ⑥ 支持金具等の状況確認（リングサポート、Uボルト、落橋防止装置等）
- ⑦ 伸縮接手の状況確認（伸縮可とう管の変位状況、漏水等）
- ⑧ 進入防止柵の状況確認（進入防止柵の破損の有無、腐食状況等）
- ⑨ 管路用地の状況確認（フェンス、無断使用、不法投棄、植物の繁茂等）

（2）点検業務にあたり、河川区域や公園等における土地を一時的に使用する場合は、監督員と協議するとともに、当該管理者の指示に従う。

（3）その他異常を発見した場合は、速やかに監督員に報告する。

### 6-2 写真撮影

点検箇所の写真撮影は、水管橋等については、全景、橋台、橋脚、管外面状況、空気弁、伸縮管等、表示板、進入防止柵等、及び問題のある箇所とする。

弁きょう等の清掃点検については、全景、鉄蓋の状況、不陸や段差等の測定状況、弁きょう内部の状況、漏水点検状況、及び問題のある箇所とする。

### 6-3 報告書

（1）調査図の作成

工事完成図のないもの、又はあっても詳細が判別しにくいものについては、次の方法に従い、調査図を作成し報告書に綴ること。

①案内図

対象管路の所在地を示すもので、町名、番地、目標を記入。

②平面図

配管図、消火栓、制水弁、空気弁等の表示、管種、口径、布設年度を記入。管路及び構造物の形状、寸法、敷設位置、延長、布設年度を記入し、国・市道別、通称名、境界、幅員を明示、河川名、流路幅、流水方向を記入。

(2) 報告書

調査データ等を整理・まとめ、報告書として提出する。また、報告内容を収録した CD-R を添付すること。

# 春日部市全図

## 漏水調査区域図 (路面音聴式)



地図解説  
この地図は、春日部市の漏水調査区域図を示すものです。調査区域は、市域の約7割を占める範囲で、赤い線で囲まれています。調査区域は、9つの地区に分かれています。各地区には、地区名と調査区域番号が記載されています。

内牧地区

①

幸松地区

③

庄和中央地区

⑧

豊春地区

⑥

柏壁地区

②

武里地区

④

豊野地区

⑤

庄和南地区

⑨

凡例

1 : 15,000

北



北

# 春日部市全図

## 漏水調査区域図 (時間積分式)



地図解説  
この地図は、漏水調査区域図(時間積分式)を示すものです。図面には、4つの調査区域が赤い線で示されています。区域の名前と、各区域に該当する地図上の範囲を記載しています。

③

庄和北地区

①

柏壁地区

②

豊春地区

④

庄和南地区

凡例

1 : 15,000

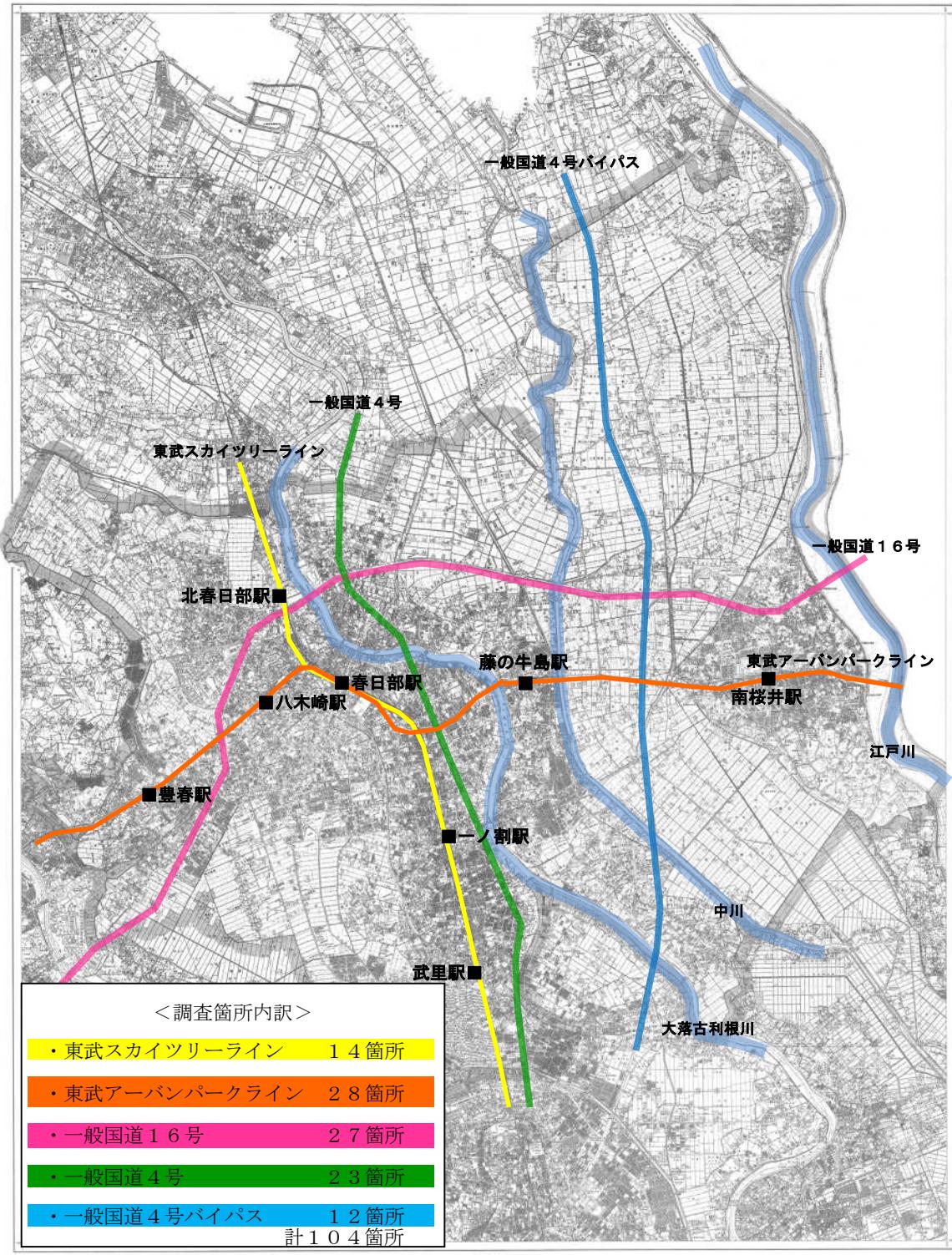
北



北



## 案内図 (相関調査)



1 軌道敷内横断管調査箇所 東武スカイツリーライン

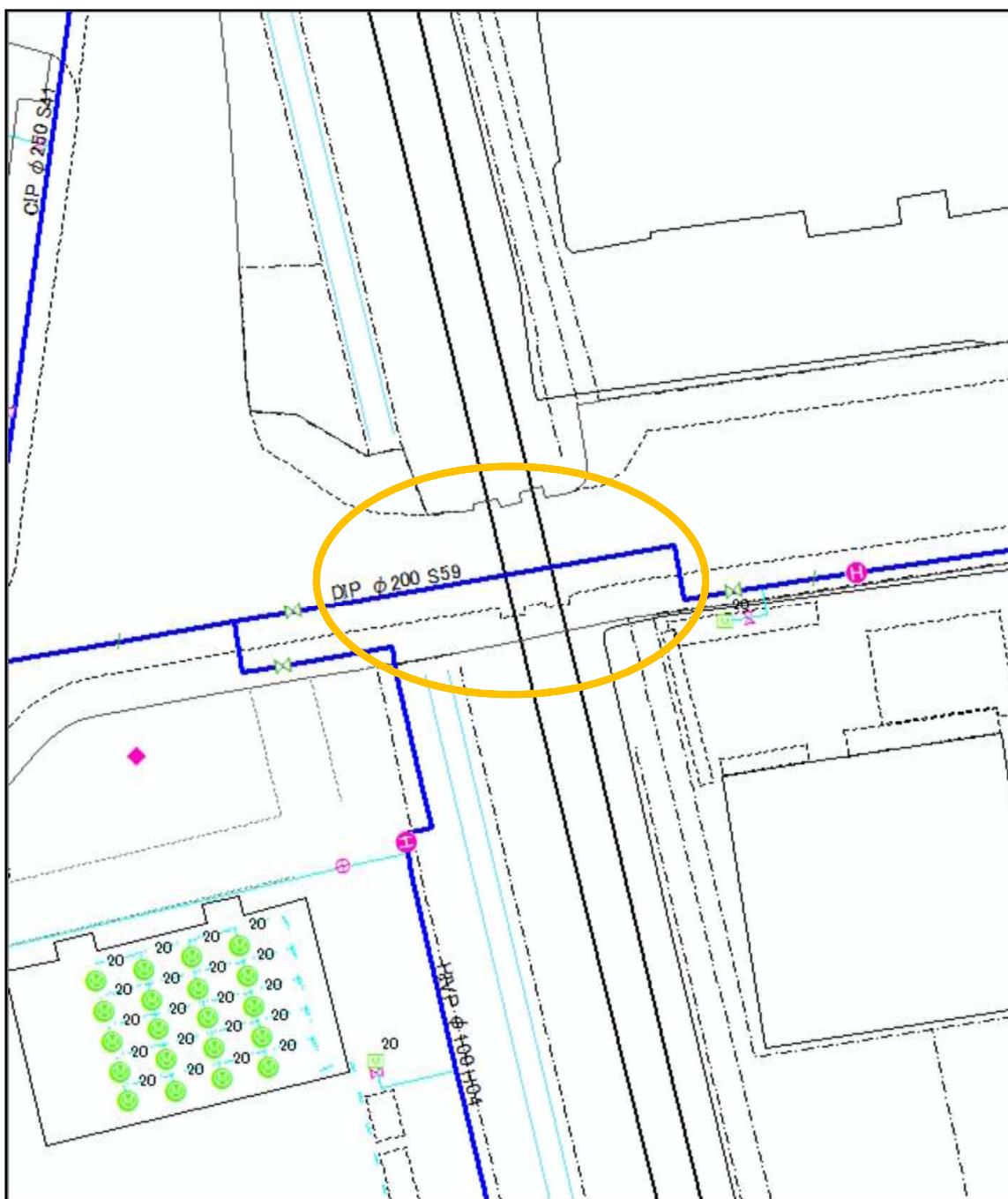
番号	設 置 場 所	管 種 及 び 口 径	地 区
1	大枝 伊第103-2号踏切道	DIP 口径200mm	武里
2	大畑264-1番地先	CIP 口径400mm	武里
3	備後小学校東側角(備後西三丁目)	SP 口径400mm	武里
4	備後東八丁目 伊第111号踏切道	SGP 口径250mm	武里
5	備後東八丁目 伊第114号踏切道	PP 口径50mm	武里
6	一ノ割一丁目 伊第115号踏切道	SP 口径75mm	武里
7	緑町六丁目 伊第116号踏切道	VP 口径100mm	粕壁
8	緑町一丁目 伊第117号踏切道	VP 口径150mm	粕壁
9	緑町一丁目 アンダーパス区間	DIP 口径250mm	粕壁
10	緑町一丁目2-56番地先	SP 口径200mm	粕壁
11	南一丁目21-10番地先	VP 口径100mm	粕壁
12	南一丁目 伊第120号踏切道	CIP 口径250mm	粕壁
13	粕壁四丁目 伊第128号踏切道	DIP 口径300mm	粕壁
14	梅田本町一丁目 梅田陸橋下	CIP 口径200mm	内牧

# 水道配管台帳図

軌道敷内横断管調査箇所 東武スカイツリーライン No. 1

設置場所 大枝 伊第103-2号踏切道

縮尺 1/500

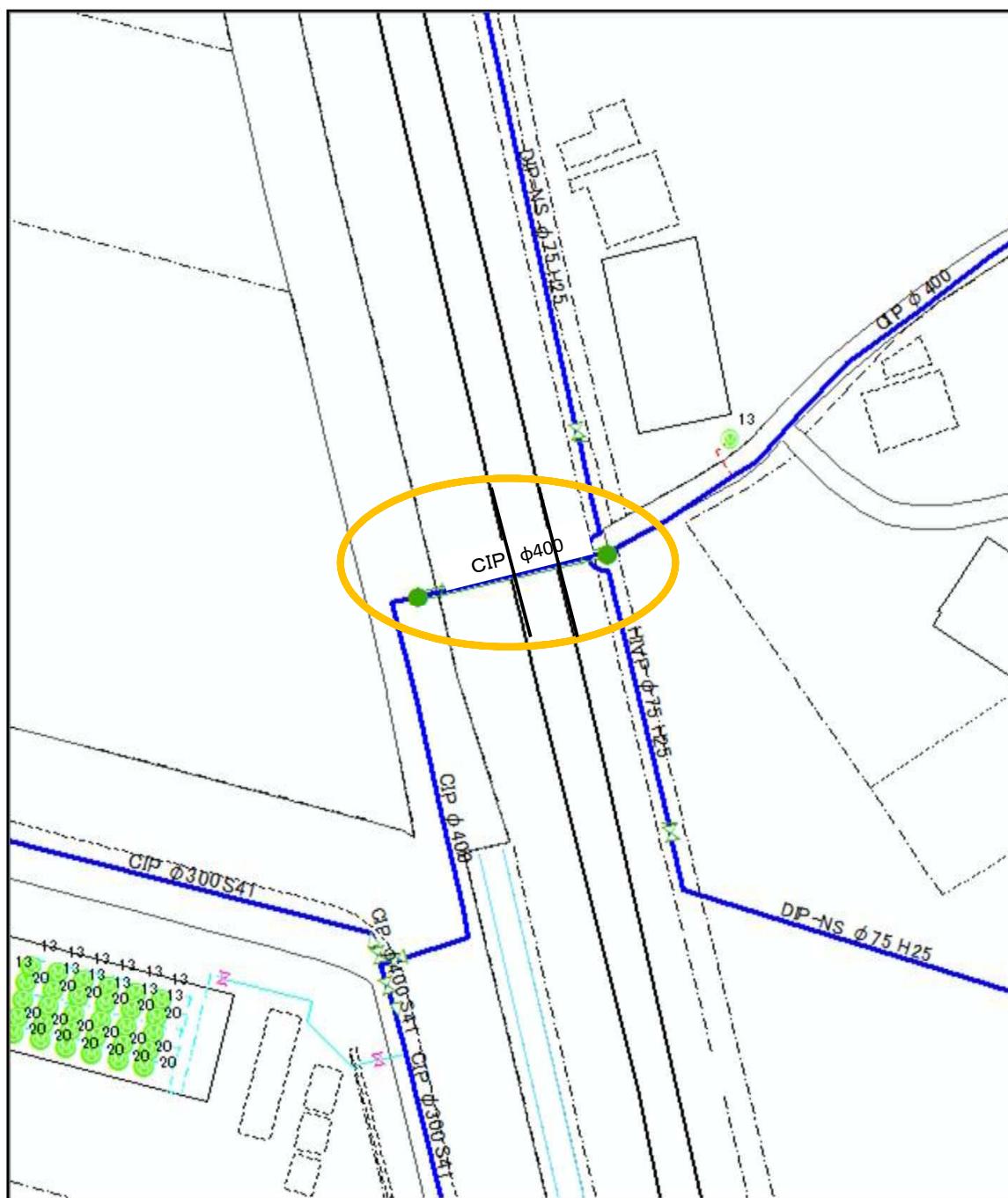


# 水道配管台帳図

軌道敷内横断管調査箇所 東武スカイツリーライン No. 2

設置場所 大畑264-1番地先

縮尺 1/500

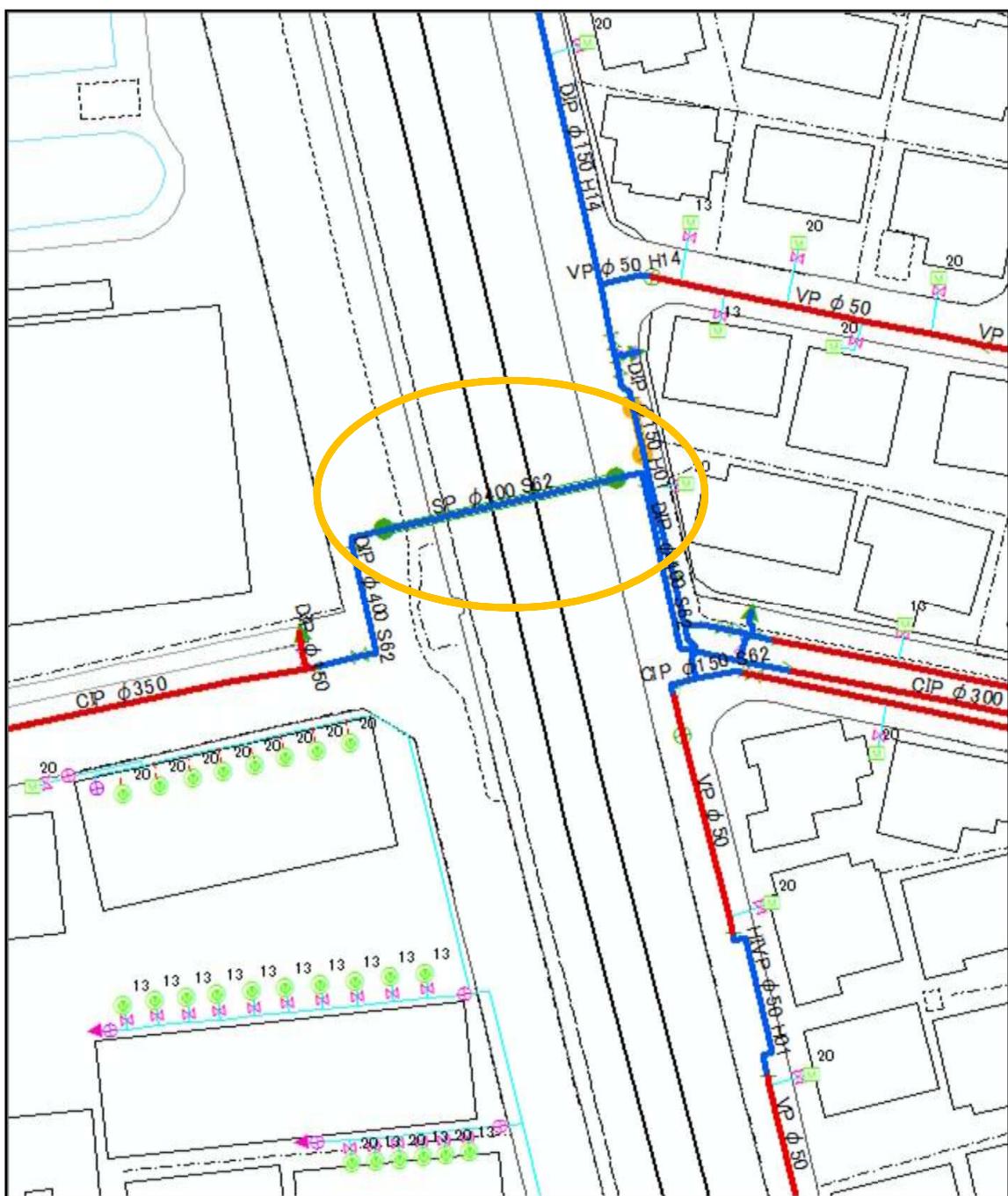


# 水道配管台帳図

軌道敷内横断管調査箇所 東武スカイツリーライン No. 3

設置場所 備後小学校東側角(備後西三丁目)

縮尺 1/500

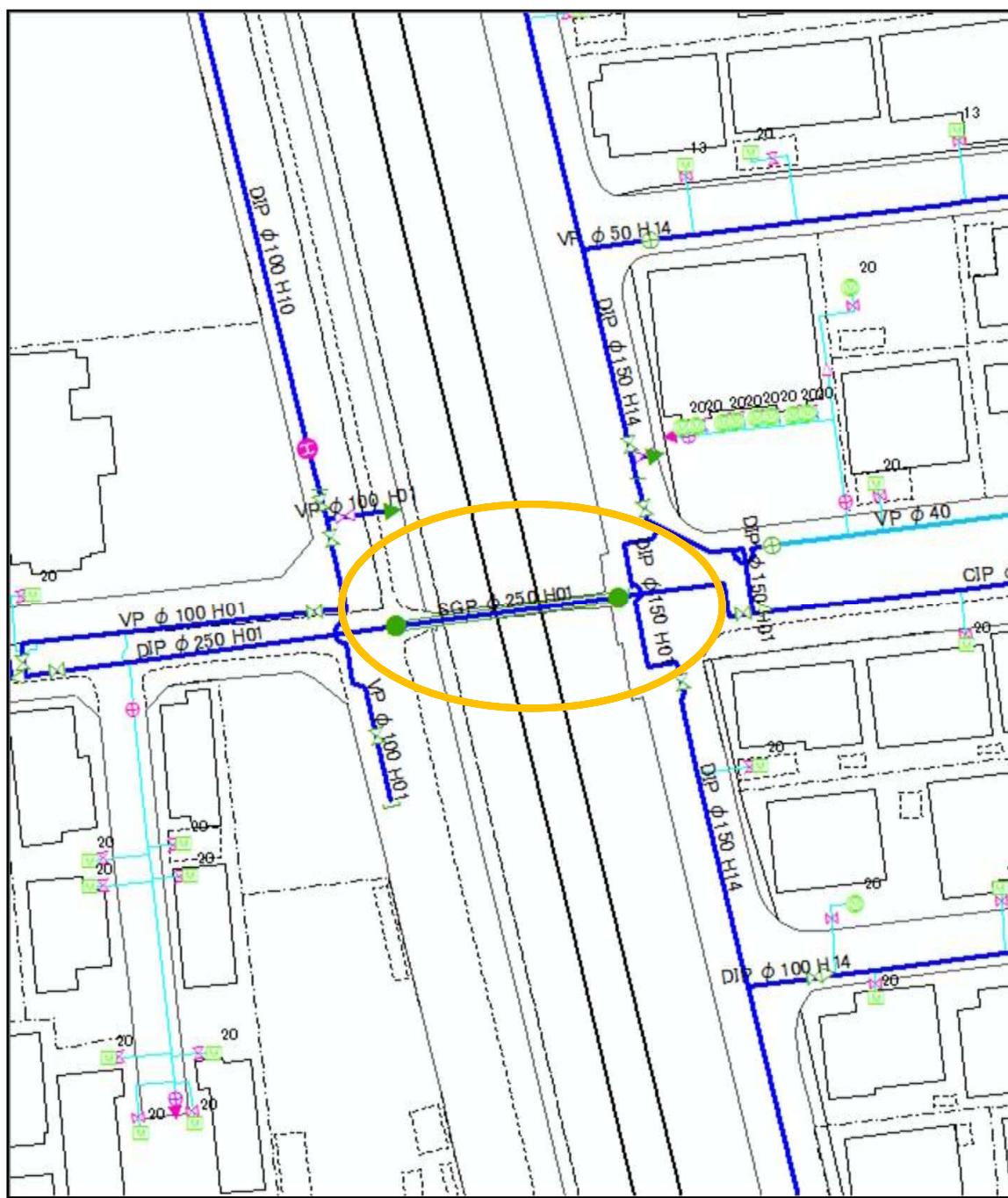


# 水道配管台帳図

軌道敷内横断管調査箇所 東武スカイツリーライン No. 4

設置場所 備後東八丁目 伊第111号踏切道

縮尺 1/500



## 水道配管台帳図

軌道敷内横断管調査箇所 東武スカイツリーライン No. 5

設置場所 備後東八丁目 伊第114号踏切道

縮尺 1/500

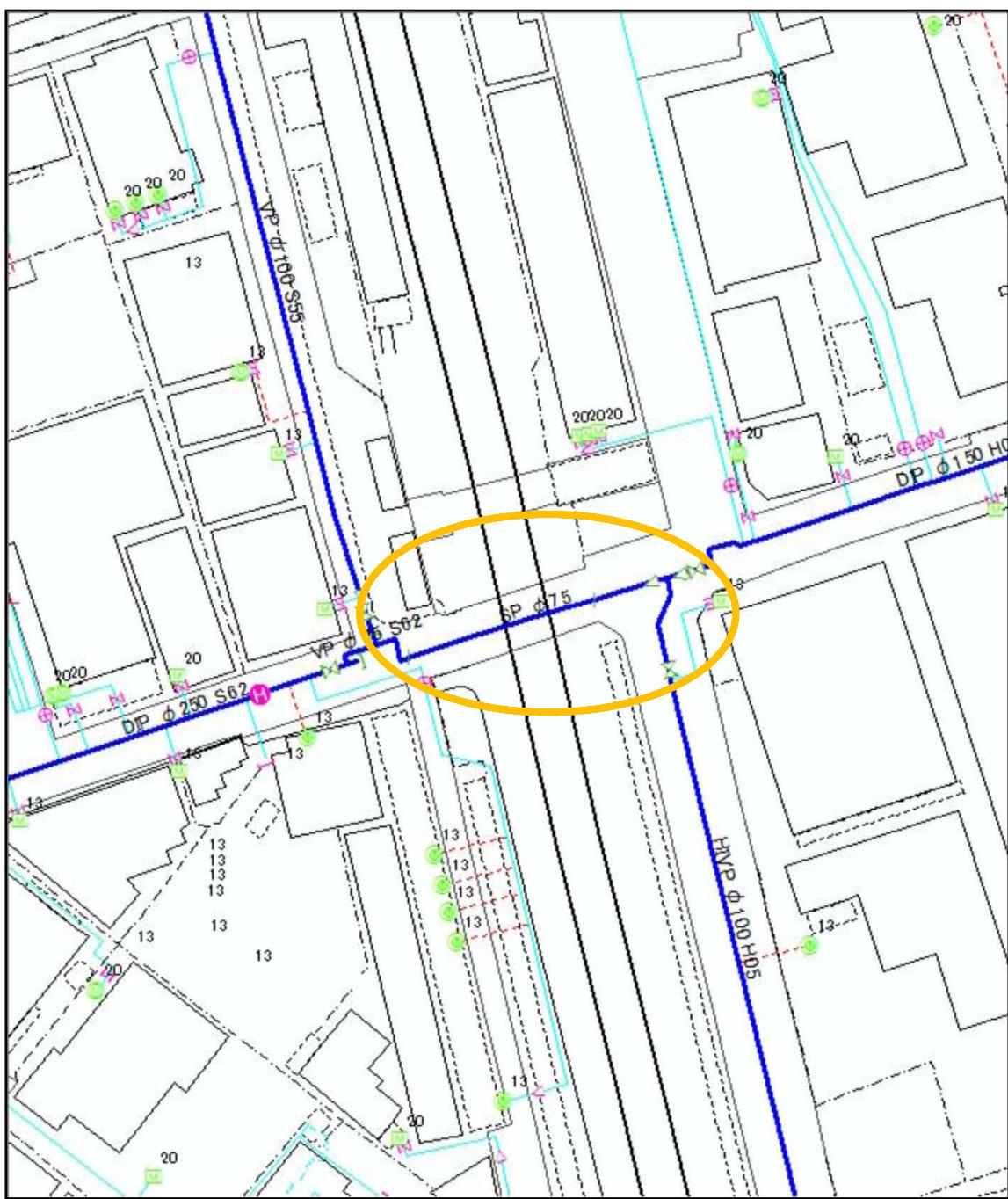


# 水道配管台帳図

軌道敷内横断管調査箇所 東武スカイツリーライン No. 6

設置場所 一ノ割一丁目 伊第115号踏切道

縮尺 1/500

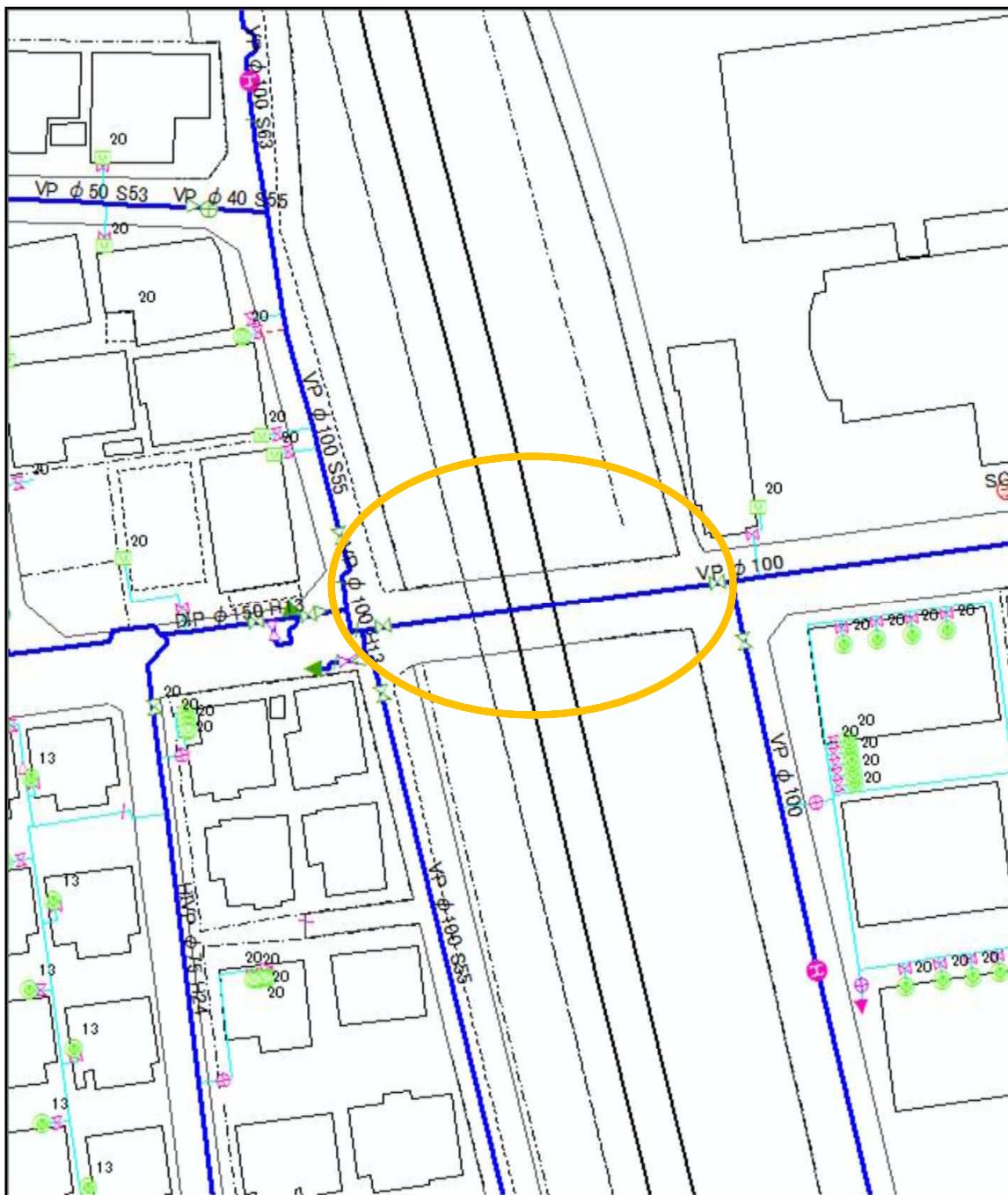


# 水道配管台帳図

軌道敷内横断管調査箇所 東武スカイツリーライン No. 7

設置場所 緑町六丁目 伊第116号踏切道

縮尺 1/500

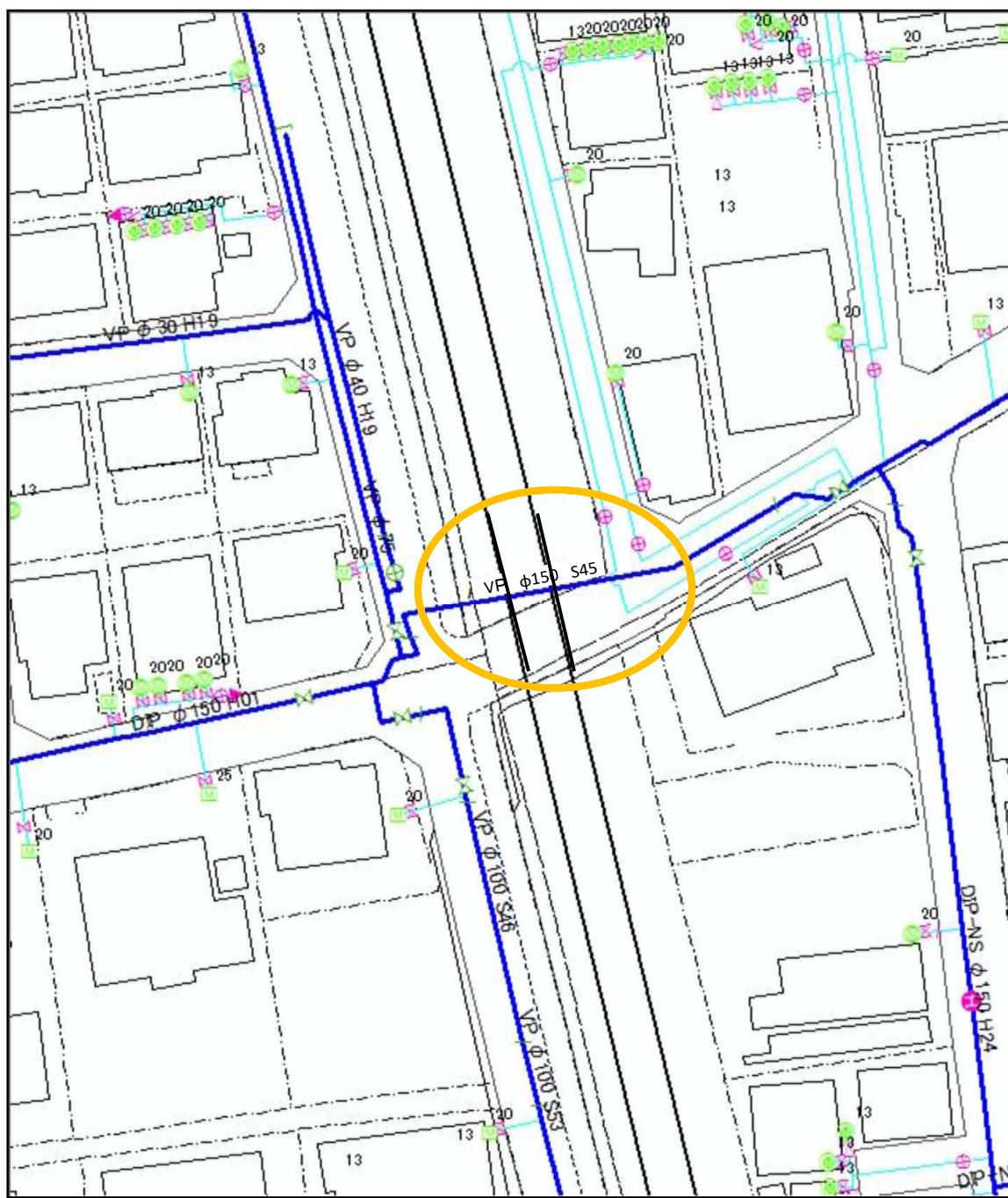


# 水道配管台帳図

軌道敷内横断管調査箇所 東武スカイツリーライン No. 8

設置場所 緑町一丁目 伊第117号踏切道

縮尺 1/500

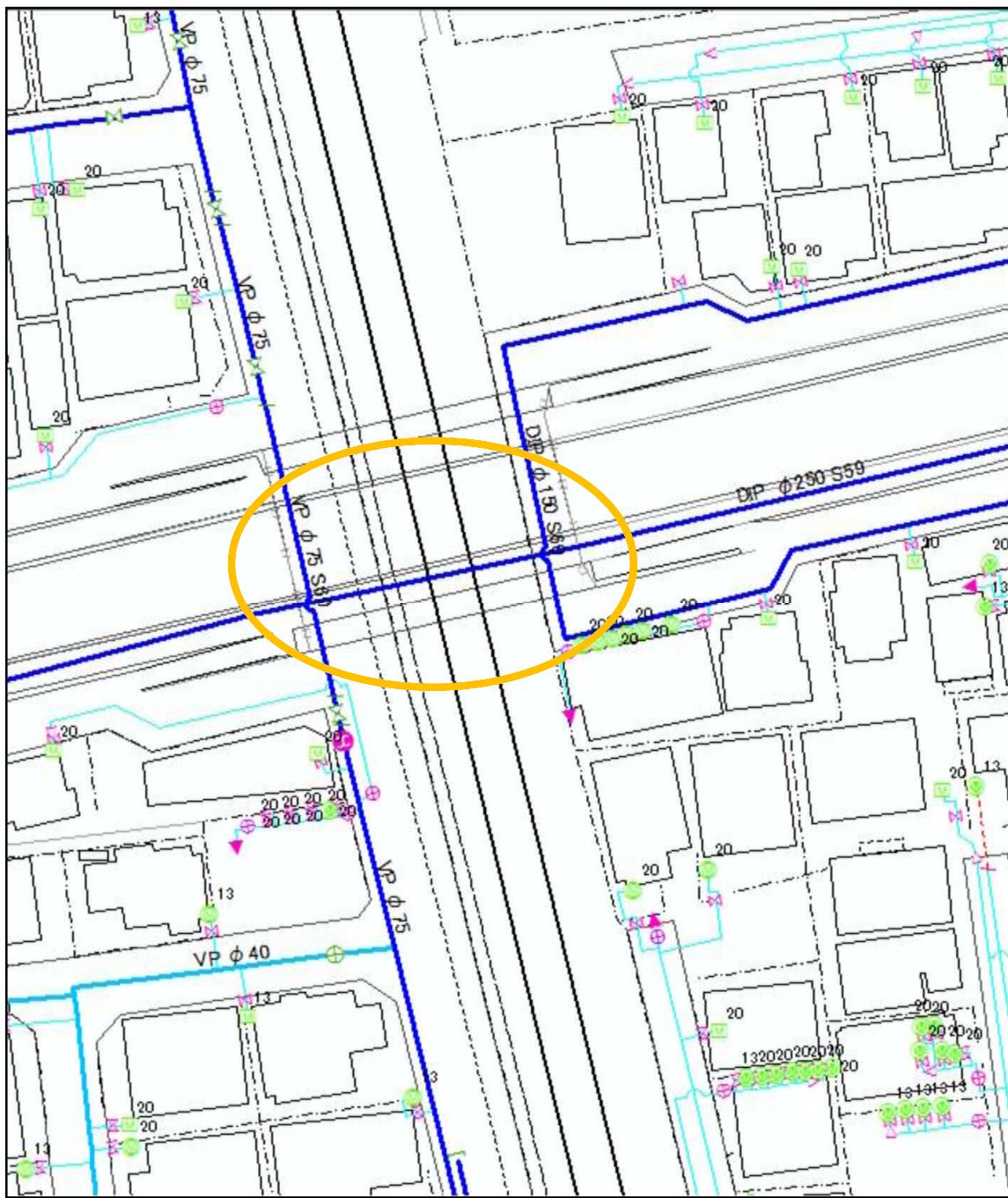


# 水道配管台帳図

軌道敷内横断管調査箇所 東武スカイツリーライン No. 9

設置場所 緑町一丁目 アンダーパス区間

縮尺 1/500

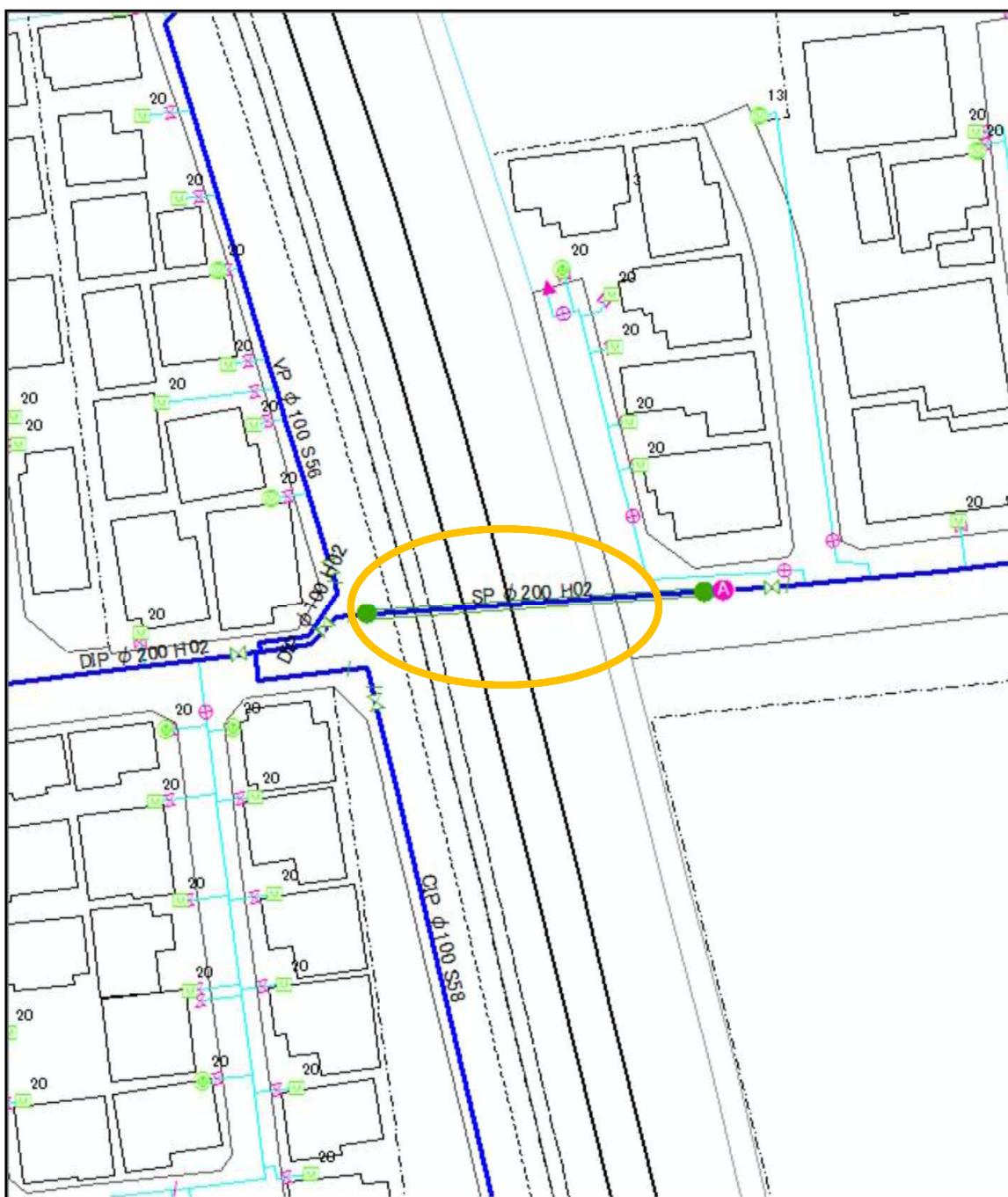


# 水道配管台帳図

軌道敷内横断管調査箇所 東武スカイツリーライン No. 10

設置場所 緑町一丁目2-56番地先

縮尺 1/500

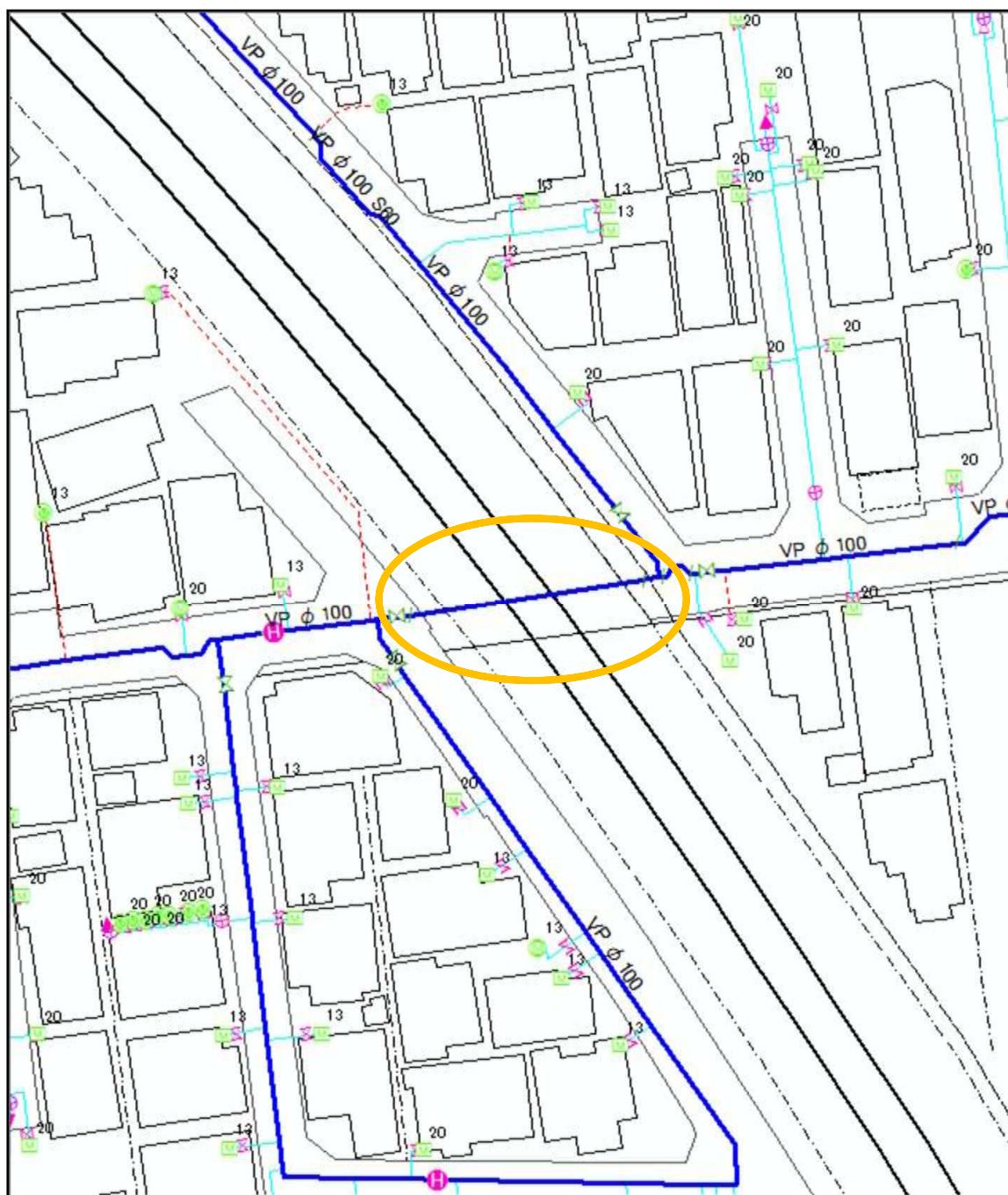


# 水道配管台帳図

軌道敷内横断管調査箇所 東武スカイツリーライン No. 11

設置場所 南一丁目21-10番地先

縮尺 1/500

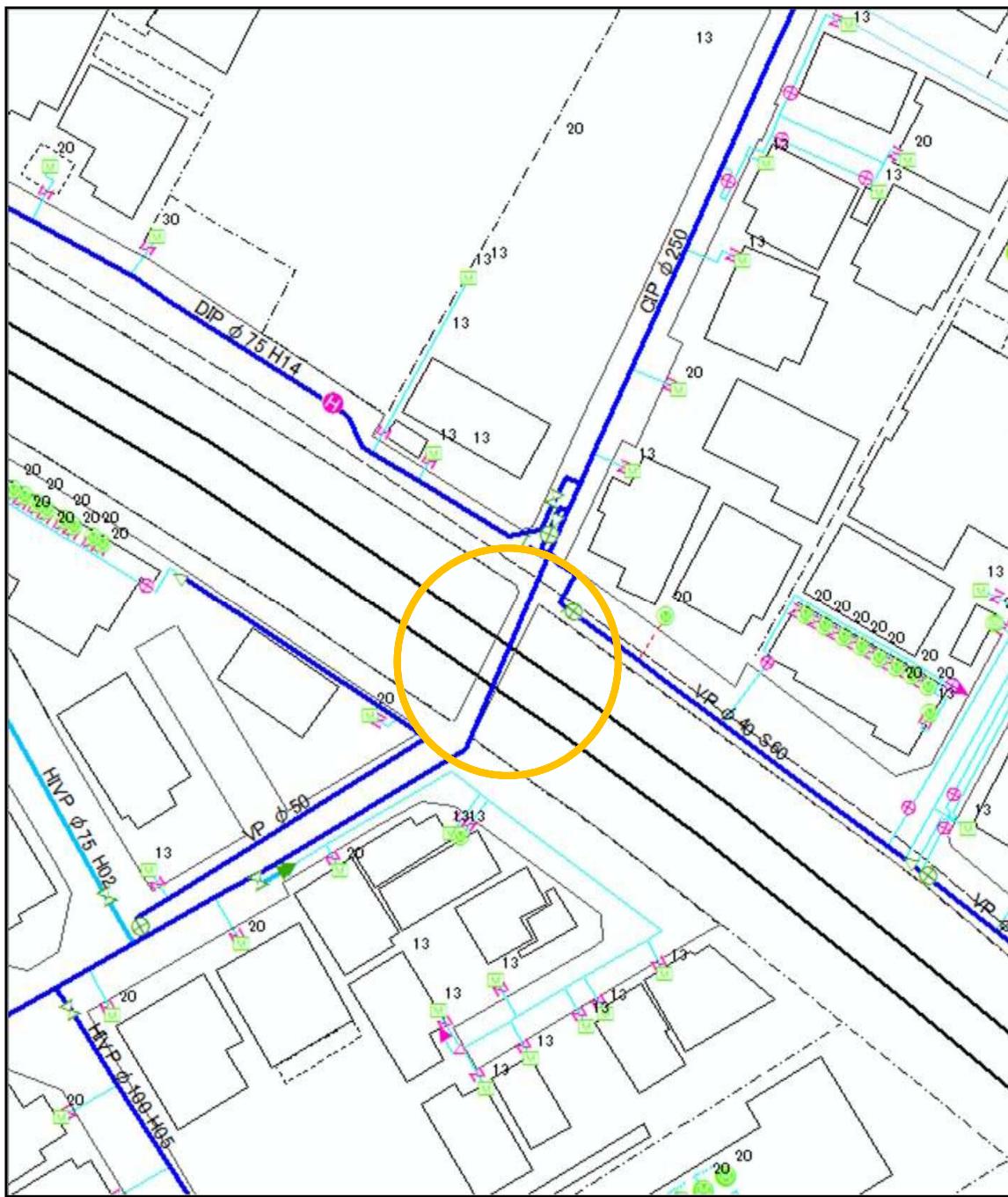


# 水道配管台帳図

軌道敷内横断管調査箇所 東武スカイツリーライン No. 12

設置場所 南一丁目 伊第120号踏切道

縮尺 1/500

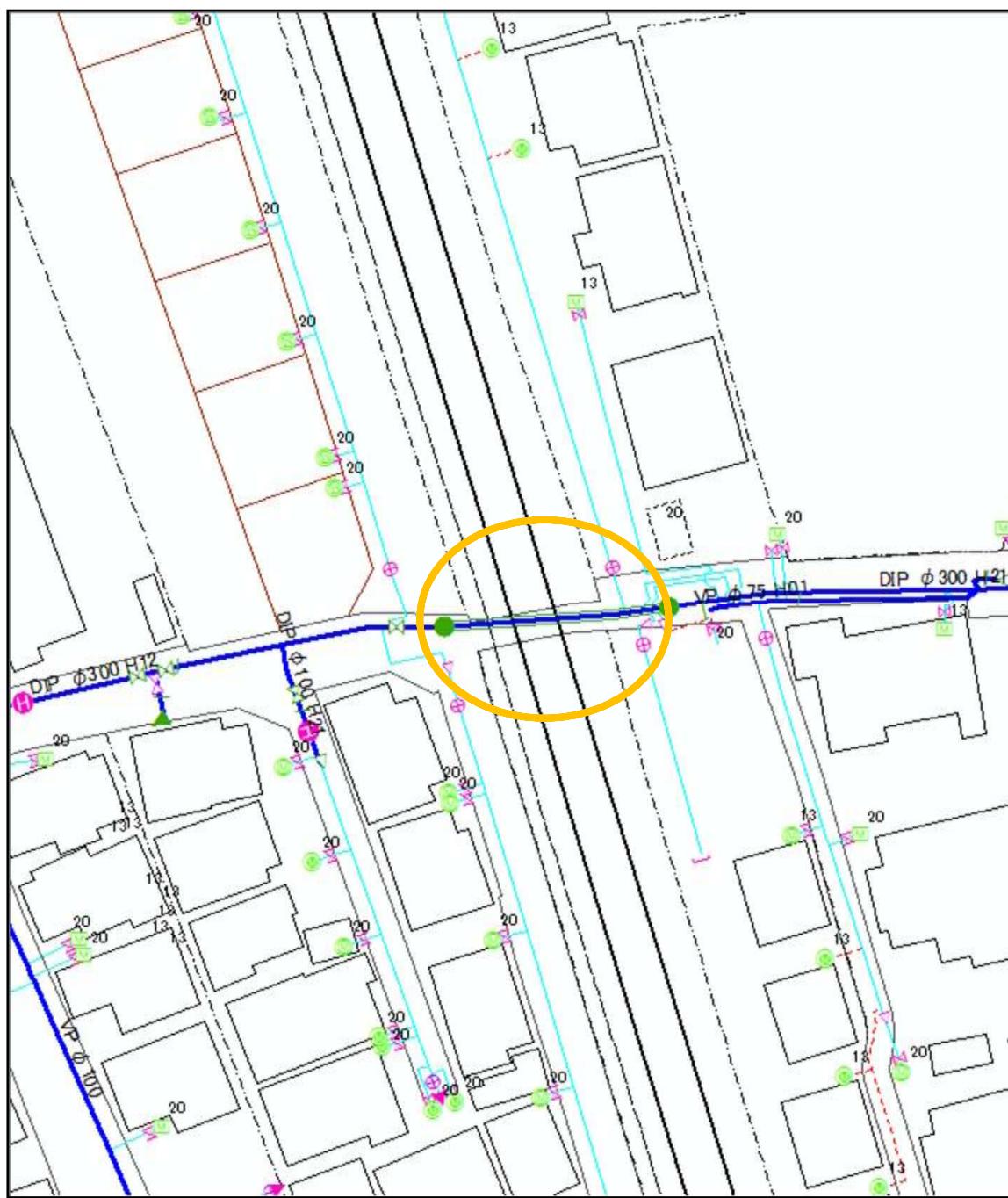


# 水道配管台帳図

軌道敷内横断管調査箇所 東武スカイツリーライン No. 13

設置場所 粕壁四丁目 伊第128号踏切道

縮尺 1/500



# 水道配管台帳図

軌道敷内横断管調査箇所 東武スカイツリーライン No. 14

設置場所 梅田本町一丁目 梅田陸橋下

縮尺 1/500

